

世界地図の上に登場キャラクター集合

世界の森のおはなし



2



地球の声..

おや、動物や生き物たちは、世界中の色々な国からやってきたようです。

①

日本からきたこの動物、何だかわかりますか？



語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

そう、**タヌキ**ですね。みなさんはタヌキを見たことがありますか？

②

それでは、ここはなんという国か知っていますか？



語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

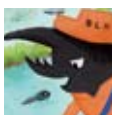
タイです。タイから来たこの動物はいったいなんでしょう？

語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

そう、**ヘビ**。ヘビの中でもとても大きいニシキヘビなんです。

③

それでは、ここはなんという国か知っていますか？



語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

インドネシアです。インドネシアから来たこの生き物は、なんでしょう？

語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

そう、**カブトムシ**です。インドネシアにはたくさんの種類の大きなカブトムシがいるんですよ。それではここはなんという国でしょう？

④



語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

ここは**フィジー**。南太平洋に浮かぶたくさんの島からできた国です。さあ、フィジーから来たこの生き物はなんだかわかりますか？

語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

なんと、**サンゴ**なんです。フィジーでは、海の中にいるとっても身近な生き物なんですよ。

② ページをゆっくり引く

【上演するにあたって】

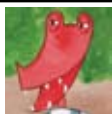
■これ以降は、今日使う紙芝居に必要な国、情報だけを抜粋して利用しても可。

■キャラクターについて
子どもたちに聞かれたら答えてください。

右から

ブラジルから

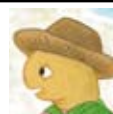
ワニ



⑥

フィリピンから

ウミガメ



⑦

インドネシアから

オランウータン



⑧

インドから

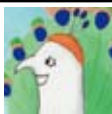
トラ



⑨

インドから

クジャク



⑩

ドイツから

ハリネズミ



⑪

ケニアから

ゾウ





日本から来たタヌキのタック

3

- ① お花…サクラ、タンポポ、シロツメグサ、オオイヌノフグリ
- ② 木…スギ、ヒノキ、クヌグ、コナラ など
- ③ 動物…タンチョウ
- ④ 食べ物…おにぎり、たくわん、唐揚げ、お茶
- ⑤ 風景…富士山、水田

タック…みなさん、「**こんにちは！**」。

僕は**日本**から来た**タヌキのタック**。よろしくね。

日本はね、とっても素敵な国だよ。僕の好きな

① この花、なんて言うか知ってる？

■語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

タック…そう、サクラ（タンポポ）だよ。日本にはきれ

いなお花がいっぱいあるよね。

あと、ここは僕の住んでいる日本の森なんだけど、

② どんな木が生えているか、みんなは知っているか

な？

■語り手は、家の裏の森に指をあてつつ、子どもたちからの声を聞く

タック…そう、スギやヒノキ、クヌギやコナラ、○○……な

どだね。クヌギやコナラのどんぐりは僕の大好物

なんだ。

他にもたくさん、日本にはきれいなところ、素敵

な動物、おいしい食べ物がたくさんあるんだよ

ね。

■③ページをゆっくり引く

【上演するにあたって】
キャラクターの性格と口調

タック（男）

日本のタヌキの青年。まじめでなんでも一生懸命。少し高めの声で元気にテンポよく。

■該当部分を指で指し示す。

■該当部分を指で指し示す。

■時間があれば、指をさして他のものの名前を聞いたり、子どもたちから日本の良い自然のモノや場所を出してもうっ。



ファイジーから来たサンゴのダクワカ

4

- ① 海の生き物…サンゴ、マングローブガニ、カクレクマノミ
- ② 木…ヤシ、マングローブ
- ③ 動物…オレンジバト
- ④ お花…ハイビスカス
- ⑤ 食べ物…キャッサバ、ココナッツ、トリ肉 など
- ⑥ 風景…白い砂浜、青い海

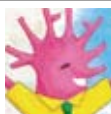
ダクワカ…みなさん、「ブーラー！」

僕はファイジーから来たサンゴのダクワカだよ。

ファイジー語で「こんにちは」は「ブラ」って言うんだ。

さあ、みんなも一緒にあいさつしよう！

「ブラ！」



ダクワカ(男)

ファイジーのサンゴの青年。
はつきりゆったりとした口調で。

【上演するにあたって】
キャラクターの性格と口調

ダクワカ…ファイジーはね、海がとってもきれいなんだよ。

① みんな、僕の仲間たち、サンゴって知ってるかな？

語り手は、海の中に指をあてつつ、子どもたちからの声を聞く

ダクワカ…そうそう、赤や黄色、緑や紫。いろんな色をして

いて、きれいにな海に住んでいる生き物なんだよ。

ファイジーにはね、僕たちの住んでいる海の近くに、

こんな森がたくさんあるんだよ。みんな、こんな

② 海の上にある森、見たことあるかな？

語り手は、マングローブをさしつつ、子どもたちからの声を聞く

④ ページをゆっくり引く

■時間があれば、指をさして他のものの名前を聞いたり、子どもたちからファイジーについて知っていることやイメージなどを出してもらおう。

■該当部分を指で指し示す。

■該当部分を指で指し示す。



タイから来たニシキヘビのブワカオ

- ① お花…ゴールデンシャワー、チョンコー
- ② 動物…ゾウ、ニシキヘビ、シマハツカン
- ③ 食べ物…グリーンカレー、カオニャオ（もち米）、パクチー
- ④ 風景…寺院

5

ブアカオ…「サワツデイクラップ！」

僕はタイから来たニシキヘビのブアカオ。

みんなよろしくね！

タイではね、両手を合わせて、挨拶するんだよ。
男の人は「サワツデイクラップ」、女の方は「サ
ワツデイー カー」っていうんだ。
みんなもやってみて。

ブアカオ…せーの！（サワツデイクラップ、サワツデイー カー）

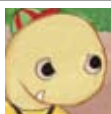
ブアカオ…タイはね、あたたかい国で、きれいなお花が一年
中いっぱい咲いているんだ。このきれいなお花、
① タイの国の花って言われてるんだけど、名前を知っ
ているかな？

間をあける

ブアカオ…答えはね、「ゴールデンシャワー」っていうんだ。
タイ語では、「チャイヤプルック」。勝利の樹とい
う意味で僕の大好きな木の一つなんだ。僕のふる
さとの森の近くにも、昔はたくさんあったんだよ。
みんな、他に、タイにあるもの、知っているもの
はあるかな？

語り手は周りを見回しながら、子どもたちからの声を聞く

⑤ ページをゆっくり引く



ブアカオ（男）

タイのニシキヘビの青年。
心優しく正義感が強い。少
し低めの声色で。

【上演するにあたって】
キャラクターの性格と口調

■該当部分を指で指し示す。

■時間があれば、指をさし
て他のものの名前を聞いた
り、子どもたちからタイに
ついて知っていることやイ
メージなどを出してもいい。



6

インドネシアから来たカブトムシのシボラン

- ① 果物…パイナップル
- ② 動物…ジャワクマタカ、コモドオオトカゲ、水牛
- ③ お花…ジャスミン、ラフレシア
- ④ 食べ物…ナシゴレン、ジャワフトモモ
- ⑤ 風景…寺院

シボラン…おいしい、みんなー。僕はインドネシアから来た、

カブトムシのシボランだよ！

みんな、インドネシア語で「こんにちは」って、
なんて言うか知ってるかい？

シボラン…そう、「スラマツシアン！」って言うんだ。

みんなー、「スラマツシアン！」

語り手は耳に手をあてて、子どもたちからの声を聞く

シボラン…僕のふるさと、インドネシアの森には、たくさん
の生き物がいて、いろんな種類の木や花があるん
だ。そしてたくさん果物もあるんだよ。

① 僕の大好物、この果物、何ていうか知っているか
な？

語り手はパイナップルを指でさし、子どもたちからの声を聞く

シボラン…そう、パイナップル。他にも、たくさんおいしい果物
があるよ。また、果物だけじゃなくて、インドネ
シアには楽しい動物たちもいっぱいいるんだ。

② ここにいるジャワクマタカとコモドオオトカゲは
他の国にはいない、とってもめずらしい動物たち
なんだ。

⑥ ページをゆっくり引く

【上演するにあたって】
キャラクターの性格と口調

シボラン（少年）

インドネシアのカブトムシ
の少年。ヤンチャで好奇心
旺盛。活発で元気。

■該当部分を指で指し示す。

■該当部分を指で指し示す。

■時間があれば、指をさし
て他のものの名前を聞いた
り、子どもたちからインド
ネシアについて知っている
ことやイメージなどを出し
てもらう。

世界中にはいろんな森がある

世界の森のおはなし



- ① フィジーの森のおはなし
- ② インドネシアの森のおはなし
- ③ タイの森のおはなし

7

地球の声.. いろんな国のいろんな「森」からやってきた動物たち。

どうやら国や場所によって「森」の様子や一緒に住んでいる生き物もずいぶんと違うようですね。

タック.. ボク、サンゴ礁や海にある森なんて、ぜんぜん想像がつかないよ。いったいどんな森なのかな。

台詞.. タックが首をかしげながら言いました。

ダクワカ.. 僕だって海の中のサンゴを見たことがないなんて、信じられよ。みんなにフィジーの美しい海や景色を見せてあげたいな。

台詞.. ダクワカがちょっと悲しそうに言いました。

シボラン.. ぼくはタイにあるたくさんのお花を見たいな。果物も食べてみたいし。

台詞.. 食いしん坊のシボランが言いました。

ブアカオ.. ぜひ来てよ！ 僕、みんなが来てくれたら、大喜びでタイの森を案内するよ。僕の国のこと、もっとみんなに知ってもらいたいんだ。

台詞.. ブアカオが元気よくいいました。

タック.. そうだ！ それなら、これからみんなで、いろんな国のいろんな森を見に行こう！！

台詞.. タックは思いつきました！

みんな.. わあっ！ 大賛成！ いいねえっ！ いくっ！ いくっ！

台詞.. 動物たちは、みんな口ぐちに「賛成」の声をあげました。



8

さあ、
世界の森を
見に行こう

♣オイスカと「子供の森」計画

「子供の森」計画はオイスカが世界各地で推進している子どもたちの植林活動及び環境教育の支援プログラムです。1991 年より開始し、現在までに 33 の国と地域の 4,600 以上の学校が参加しています。オイスカは、国連経済社会理事会の諮問資格を持つ国際協力 NGO で、1961 年の設立以来、アジア太平洋地域の開発途上国を中心として農林業開発協力、環境保全活動、人材育成を推進しています。
<http://www.oisca.org>

♣動物かんきょう会議とは

世界のさまざまな地域から集まった動物たちが、身近な「かんきょう問題」をテーマに会議をくりひろげるお話です。子どもたちが「環境問題と異文化に興味をもち、自ら考え、行動する人間になってほしい」との願いをこめて 1997 年にはじまったプロジェクトです。2012 年には世界の 12 才同士が学び合う「せかい・動物かんきょう会議」がスタート。絵本とアニメーション（NHK 教育 TV で放映）があります。
<http://animalconference.com>



ブアカオ…それじゃあみんなで出発しようっ！



ゾウマ…わあ、私も連れてって。



シボラン…ぼくもおいて行かないでよ。



地球の声…ケニアから来たゾウのゾウマも、

インドから来たクジャクのモールも、

ブラジルから来たワニのワニールも、

フィリピンから来たカメのリノも、

インドネシアから来たオラウータンのウータも、

ドイツから来たハリネズミのハリイも、

インドから来たトラのトラジーも、

みんながワイワイと気球に乗りこみます。

さあ、はじめはこの国にいくのでしょうか。



【上演するにあたって】

■登場キャラクター全員が集まり、これから体験する各国の森へのイメージと期待に胸を膨らませている。

■この後、各国今日のテーマのおはなしの紙芝居へ。

⑧ ページをゆっくり引く

台詞…おしまい

世界の森のおはなしシリーズ

「序章」

2014 年 3 月 発行（第 1 版） 12 場面

脚本 筒井公子
絵 宮知和代とマリルウ
企画・監修 公益財団法人オイスカ 「子供の森」計画
キャラクター ダクワカ／モール／リノ
シボラン／ブアカオ ©OISCA/NURUE
タック／ゾウマ／ワニール／ウータ
ハリイ／トラジー ©NURUE
制作協力 「動物かんきょう会議」プロジェクト
©株式会社ヌールエ デザイン総合研究所

発行 公益財団法人オイスカ
〒168-0063 東京都杉並区和泉 2-17-5
TEL : 03-3322-5161（代表）
<http://www.oisca.org/>



世界の森のおはなし

作 公益財団法人オイスカ

1

地球の声… みなさん、こんにちは。

■語り手は耳をあてて、こどもたちからの「こんにちは」の声を聞く

私は今、たくさんの動物たちに、見つめられています。私が誰だかわかりますか？

■語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの「地球」の声を聞く

そうです。地球です！

私は、皆さんと、そしてたくさんの動物や生き物たちが住んでいる地球です。それでは、私の体のここ、青いところは、何か知っていますか？

■語り手は青い部分を指し、こどもたちからの「海」の声を聞く

正解です！ 青いところは海や湖、川など、水がたくさんあるところですね。それではこの緑のところは、どんなところか知っていますか？

■語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの「森」「木」などの声を聞く

そう、この緑の色は、森や林があるところですよ。たくさんあるな、と思いましたか？ 少ないな、と思いましたか？ 今日、世界中のたくさんの動物や生き物たちと、私の緑の色の部分、森や木についてのお話をしたいと思います。

■※時間がない場合はページ⑧へ

では、みなさん、みなさんの住んでいる国がどこにあるかわかりますか？

■語り手は耳に手をあてて、こどもたちからの声を聞く

そう、ここがみなさんの国、日本ですね。

■語り手は「日本」の上に指をあてて、子どもたちに語りかける

■①ページをゆっくり引く

【上演するにあたって】

■地球が語り手となり、こどもたちに質疑応答を繰り返す、紙芝居に惹き込んでいく。